



Time:15:25時点

※前回報:10月19日報 Vol:02

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

原油80ドル台維持。欧米消費国による増産要請に対しOPEC+会合の動向に注目。

(11月4日会合)

■ [11月CP] プロパン: \$870 (前月比+\$70)、ブタン: \$830 (前月比+\$35) ■ [10月MB平均]: \$753 (前月比+\$80)

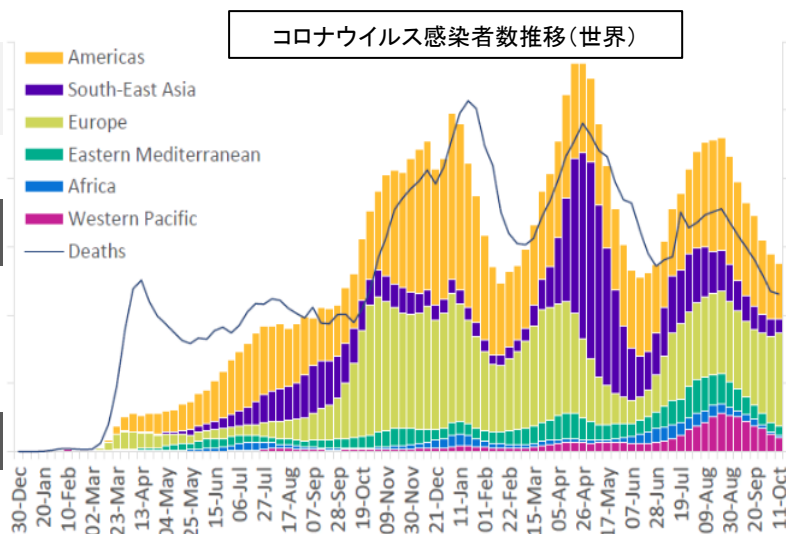
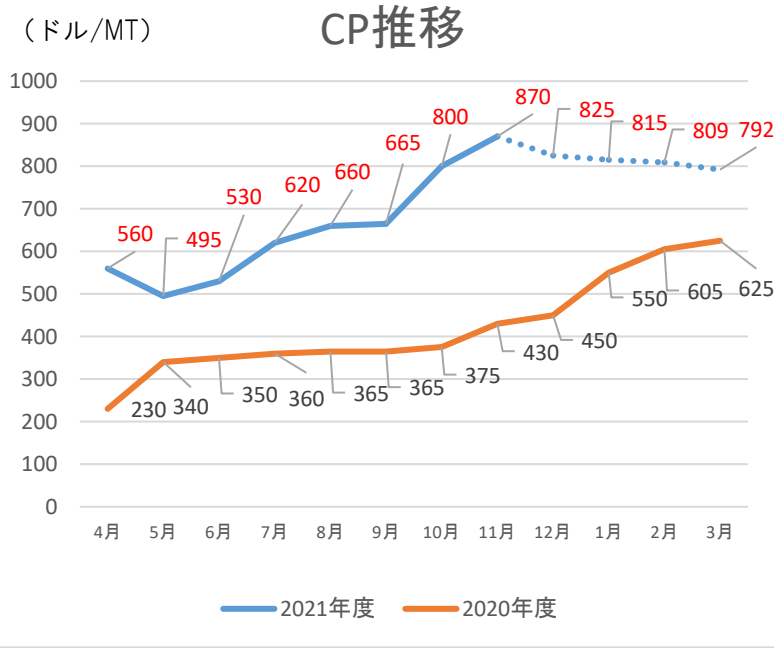
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	83.08	81.70	+1.38
北海Brent	83.40	84.28	+▲0.88

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 12月	825	▲35	122%	▲1%
MB 11月	724	▲51		

プロパン	1月	2月	3月	4月	5月
CP先物	815	809	792	755	708
プロパン	12月	1月	2月	3月	4月
MB見通し	723	716	700	649	598

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	52.0	50.5	+1.5		
米国-日本 (パナマ運河経由)	95.0	84.5	+10.5		
為替/TTS	11月予測	10月	9月	8月	
USD/円	20日	114.95	113.02	110.91	110.88
	末日	115.00	114.11	111.17	110.85



世界的に減少傾向もヨーロッパでは増加傾向

LPG元売り11月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: +13,080	+11,470
ENEOSグローブ	改定レンジ: +13,790	+12,160
アストモスエネルギー	改定レンジ: +13,620	+12,060
ジクシス	改定レンジ: +13,890	+12,260

マーケット概況

	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	35,819.56	35,258.61	+560.95	TOPIX (円)	2,044.72	2,028.62	+16.10
S&P500 (US\$)	4,605.38	4,486.46	+118.92	金 (Gold)先物 (US\$)	1,784.35	1,775.35	+9.00
米国債券10年利回り (%)	1.563	1.577	▲0.014	VIX恐怖指数 (%)	16.26	16.31	▲0.05
日経平均 (円)	29,647.08	29,257.90	+389.18				

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

原油80ドル台維持。欧米消費国による増産要請に対しOPEC+会合の動向に注目。

(11月4日会合)

原油概況

★原油80ドル台維持。但しOPEC+の増産対応により原油価格の下振れ懸念あり。

影響度

強気・
上昇要因



- ① 電力供給不足により原油への代替需要拡大による原油供給不足継続。
- ② OPEC+の需給コントロール機能維持による需給引き締め継続。
- ③ ワクチン接種拡大による経済正常化期待による原油需要の高まり。

弱気・
下降要因



- ① ニューデルタプラスによる感染再拡大に伴うロックダウンの再開懸念。
- ② サウジアラムコが2027年までに石油生産能力増強による供給余力増加。
- ③ イラン核合意再建協議再開。イラン産原油禁輸解除による供給増加。

LPガス概況

★北半球の暖房需要の高まりと原油の高値推移によりLPG価格は高値安定。

- (強気) 米プロパン未だ低在庫。天然ガス価格の高値推移によりLPGへの代替需要増加。
- (弱気) インドは精製玉が潤沢でありLPGスポット調達減少傾向により中東需給緩和へ。
- (弱気) 中国のPDHプラントの低稼働に伴いPDH向けLPG需要の低迷。

「日本気象協会：3カ月長期予報」

全国：3カ月予報

気温：西日本と沖縄で平年並みまたは低い確率ともに40%。

天候：太平洋側では平年同様晴れの日が多い見通し。
日本海側では平年同様曇りや雨または雪の日が多い見通し。

(10月25日報)

降水量：北日本と西日本日本海側で平年並みまたは多い確率ともに40%。
西日本太平洋側と沖縄で平年並みまたは少ない確率ともに40%。